



山口県交通安全  
シンボルマーク

# 交通やまくち

## 住みよい山口 いつも心に 交通安全

発行所

一般財団法人

山口県交通安全協会

(山口県交通安全活動推進センター)  
山口市小郡下郷3560-2

山口県総合交通センター内  
電話 083(973)0054

# 春の全国交通安全運動

令和4年

実施期間

4月6日(水)～4月15日(金)

## 住みよい山口 いつも心に 交通安全

### 運動重点

- 子供を始めとする歩行者の安全確保
- 歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上
- 自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保
- 横断歩道における歩行者優先の徹底(県重点)

主催 交通安全山口県対策協議会

令和3年度交通安全ポスター最優秀作品



岩国市立周東中学校2年 山下匠翔

### 県下の統一行動日

|              |                                  |              |                              |
|--------------|----------------------------------|--------------|------------------------------|
| 4月7日<br>(木)  | 「子供を始めとする歩行者の安全確保」を呼びかける日        | 4月10日<br>(日) | 「交通事故死ゼロ」を目指す日(全国一斉)         |
| 4月11日<br>(月) | 「歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上」を呼びかける日 | 4月13日<br>(水) | 「自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保」を呼びかける日 |
| 4月15日<br>(金) | 「横断歩道における歩行者優先の徹底」を呼びかける日        |              |                              |

〔運動の目的〕

春季は、新入学後の子供たちの不慣れな登下校、初心運転者による車両の運転、入社や転勤等に伴う生活拠点の異動などから、交通事故の多発が懸念されます。

この運動は、県民一人一人に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民参加による交通安全対策を推進することにより、交通事故防止を図ることを目的とします。

〔実施事項〕

1 子供を始めとする歩行者の安全確保

運転者

- 子供と高齢者を始めとする歩行者の特性の理解
- 歩行者の側方を通過する場合の安全間隔保持や減速などに配慮した運転の徹底
- ハイビームとロービームのこまめな切り替えの励行

地域・家庭

- 横断の仕方、交差点の渡り方等についての指導
- 体験型講習会等の開催と参加勧奨

学校・職場

- 地域でヒヤリ地図の作成
- 子供の保護者に対する交通安全啓発・教育の推進
- 反射材用品の視認効果や使用方法等の理解と自発的な着用
- 夜間・外出時の白っぽい色の服装と反射材の着用の励行
- 学校行事等を通じての交通ルールやマナーの指導と思

やりの心の醸成

- 通学路等における安全指導
- 把握
- 反射材用品の視認効果や使用方法等の理解と自発的な着用
- 夜間・外出時の白っぽい色の服装と反射材の着用の促進

2 歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上

運転者

- 同乗者へのシートベルト等の着用指導
- 子供の体格に合ったチャイルドシートの正しい使用
- サボカールの利用促進
- 運転に不安を覚える者への安全運転相談窓口の利用
- 飲酒を伴う会合時の適切な交通手段の選択
- 二日酔いによる運転の禁止
- ハンドルキーパー運動の推進
- 妨害運転(あおり運転)の禁止
- 運転中の「スマートフォン」等の使用の禁止
- ドライブレコーダーの利用

地域・家庭

- サボカールの普及促進
- 運転に関する話し合い(免許証の自主返納等)
- 安全運転相談窓口の周知
- 「飲んだら乗らない乗るなら飲まない飲ませない」の徹底
- 飲食店における運転者への酒類提供禁止の徹底及びハンドルキーパー運動の推進
- 飲酒運転・妨害運転(あおり運転)等を絶対に許さない環境づくりの促進
- 運転中の「スマートフォン」等の使用の危険性の周知
- ドライブレコーダーの利用促進

学校・職場

- 朝礼、社内放送等による広報啓発活動の実施
- 交通安全学習館やシートベルト通安全講習会等の活用による体験型の指導
- 体験型講習会の開催
- サボカールの特性の理解
- 安全運転相談窓口の周知
- 「飲んだら乗らない乗るなら飲まない飲ませない」の徹底
- 飲酒運転・妨害運転(あおり運転)等の危険性の周知
- 運転中の「スマートフォン」等の使用の危険性の周知
- ドライブレコーダーの利用促進

3 自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保

運転者

- 交通ルールやマナーの正しい理解と実践
- 交差点等における一時停止、安全確認の徹底
- 夜間における早めのライト点灯の活用促進
- 全ての年齢層の自転車利用者に対してヘルメット着用
- 自転車の徹底
- 自転車安全利用五則の実践
- 損害賠償責任保険等への加入

地域・家庭

- 交通ルールやマナーの声かけ指導の徹底
- 自転車の点検整備と反射材器具の取付けの励行
- 全ての年齢層の自転車利用者に対してヘルメット着用
- 自転車の徹底
- 自転車安全利用五則の周知
- 徹底
- 損害賠償責任保険等への加入促進

学校・職場

- 交通ルールやマナーの指導の徹底
- 通学・通勤路、駅周辺等の交通安全点検の推進
- 自転車の点検整備と反射材器具の取付けの励行
- ヘルメット着用の促進
- 自転車安全利用五則の周知
- 徹底
- 損害賠償責任保険等への加入促進

4 横断歩道における歩行者優先の徹底(県重点)

運転者

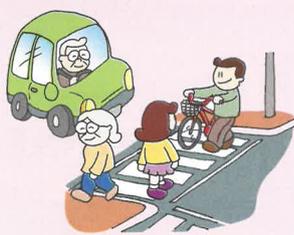
- 「思いやり」と「譲り合い」の心を持った運転の推進
- 横断歩道では歩行者優先が運転者の義務であることの再認識

地域・家庭

- 横断の仕方、交差点の渡り方等についての確認
- 横断意思を示す行動の実践の促進

学校・職場

- 各種会議等を通じた横断歩道におけるルールの周知徹底
- 安全な道路横断に関する体験型講習会の開催
- 横断意思を示す行動の実践の促進



令和3年度 交通安全ポスター最優秀作品



田布施町立麻郷小学校4年 魚住 深艶



田布施町立東田布施小学校5年 小川 真希



宇部市立常盤小学校6年 半田慎之助

# 交通栄誉章等受賞者の方々(敬称略)

令和4年1月26日付けで、交通栄誉章(緑十字金章・銀章)等の表彰が行われました。  
受賞者(団体等)は、永年にわたり交通安全活動に功労のあった方や優良運転者並びに優良団体等で、本県からは次の方々や団体等が受賞されました。  
永年のご努力に敬意を表し、心からお祝い申し上げます。

## 交通栄誉章 緑十字金章

(交通安全功労者)



◆岩国市門前町 重本 喜一



◆岩国市由宇町 赤坂 輝雄



◆山口市黒川 久保 正人

## 交通栄誉章 緑十字銀章

(交通安全功労者)



◆岩国市錦町 福田 洋一郎



◆下松市駅南 田中孝一良



◆防府市大字田島 山崎 和代



◆山陽小野田市赤崎 迫田 年



◆防府市大字江泊 堀田 佳典



◆岩国市藤生町 本間 聖司



◆熊毛郡田布施町 藤山 紀明



◆阿武郡阿武町 茂刈 克巳

## 交通安全優良団体

◆むろのき幼稚園カンガルークラブ(岩国市)  
(園長 田中 照道)

## 交通安全優良事業所

◆南条装備工業株式会社山口工場(山口市)  
(山口工場長 中原 令貴)

◆山口合同ガス株式会社(下関市)  
(代表取締役 三喜田修二)

## 交通安全優良学校

◆山口市立湯田小学校(山口市)  
(校長 藤井 智寛)

## 優良交通安全協会

◆長門交通安全協会  
(会長 山田 利夫)

## 優良安全運転管理者協議会

◆彦島地区安全運転管理者協議会  
(会長 辻中 浩司)

# 第7回シニア交通安全ドライビングコンテストの開催

令和3年11月6日(土)、山口県総合交通センターにおいて、山口県交通安全協会、山口県警察共催により「第7回シニア交通安全ドライビングコンテスト」を開催しました。

今回は、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底した中での開催となりましたが、大会には、県内各地域の高齢者(65歳以上)14チーム・42人の選手が出場し、交通安全講習に引き続き、学科テストと競技(法規走行テスト)に挑戦しました。コンテストの結果は、次のとおりです。

### 優勝

下松交通安全協会チーム

### 準優勝

周南交通安全協会チーム

### 第3位

小串交通安全協会チーム

### 第4位

光交通安全協会チーム

### 第5位

岩国交通安全協会チーム



# グッドライダーミーティング山口2021の開催

令和3年11月14日(日)、山口県総合交通センターにおいて、山口県二輪車普及安全協会、山口県警察との共催により体験二輪車安全運転講習会「グッドライダーミーティング山口2021」を開催しました。

本年も、新型コロナウイルス感染症防止対策のため人数を制限しての開催でしたが、県内から17人の二輪車愛好家に参加、初心者からベテランライダーまでが技能に応じて2班に分かれ、二輪車安全運転指導員や白バイ隊員による指導・アドバイスを受けながら、一日たっぷりバイクに乗り込み、ライディングテクニックを習得するとともに交通安全意識の向上を図りました。



# 各地区交通安全協会の主な活動(令和3年12月～令和4年2月)



交通安全キャンペーン



高齢者宅訪問指導



高齢者交通安全教室



交通安全教室



シニア交通安全教室



シルバー交通安全指導



高齢者宅訪問指導



セーフティリーダー交通指導



高齢者安全運転講習



反射材の着用促進キャンペーン



交通安全キャンペーン



ランドセルカバーの配付

各地区交通安全協会は、コロナ禍の中においても昨年末から今年の2月にかけてそれぞれの地域に根差した様々な交通安全活動を行っています。



新入学児童交通安全教室

編集：山口県地区交通安全協会連絡協議会